

兵庫県のに漁場環境情報 (神戸市、東浦海域 5号)

※今回調査は波浪により、神戸市地先の調査点のみとなっています

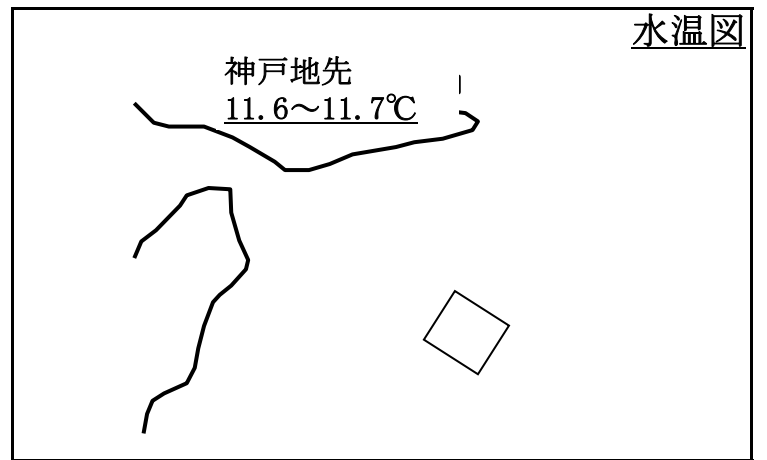
キートセロスを中心としてかなり多く発生していた数種の小型珪藻は、今回調査においては確認される程度と少ない状況でした。窒素は陸水等の影響が見られた一部を除き全般に2 μg-at/L台となっています。

(水温) 11.6~11.7℃で平均11.6℃。平年より約1.0℃、昨年より0.6℃それぞれ高い。(塩分) 32.16~32.33psu。  
 (栄養塩、珪藻) 赤潮として大量発生していた数種の小型珪藻は、ニッチアが少し見られた以外ほとんど確認されなかった。今回調査は東流で西寄りの風波ということもあり、明石海峡周辺の海水(塩分濃度が32psu台)が神戸地先全般に及んでいた。窒素は、一部地点を除き全般に2 μg-at/L台とやや低いが前回(2/26)調査から3月上旬まで、特に表層で大きく減少していたリンは概ね問題ない値となっている。  
 大阪湾全体の海況については、来週3/25に県水産技術センター発行予定のノリ養殖環境速報(大阪湾)を御確認下さい。

		前回値	今回値	平年値	昨年値
神戸地先	水温	11.0	<b>11.6</b>	10.5	11.0
	窒素	4.0	<b>2.8</b>	3.9	1.2
	リン	0.09	<b>0.35</b>	0.24	0.12
神戸沖	水温	11.2		10.4	11.4
	窒素	2.5		3.3	1.7
	リン	0.26		0.21	0.20
東浦地先	水温	11.2		10.5	11.5
	窒素	2.2		2.3	1.7
	リン	0.40		0.22	0.21

(2/26)

(2/21)



栄養塩(窒素) 図

2020年 3月16日調査

下げ潮(明石海峡:東流)

調査時間; 7:59~8:36

